

一般社団法人日本応用地質学会東北支部 第32回 研究発表会プログラム

開催日：令和8年7月15日（水）

会 場：せんだいメディアテーク 7F スタジオシアター

協 賛：東北地質調査業協会

開 会

10:00 開会

10:00～10:10 支部長挨拶

発表（午前の部）

10:10～10:30 北海道日高地方波恵川における新第三系放散虫化石層序と地質区分の検討

○庄司 絵利加（中央開発株式会社）

10:30～10:50 光弾性効果を用いた岩盤の熱残留応力の測定による岩盤の山はね現象の予測法

○川岸 優理奈（応用地質株式会社）

10:50～11:10 下北半島に露出する中部中新統・蒲野沢層からの熊野カルデラ由来のテフラの発見

○辻本 大暉（東北電力株式会社）

11:10～11:30 2016年熊本地震における地表地震断層の北東延長部の性状と活動履歴

長谷部 翔大（東北大学大学院理学研究科）

○遠田 晋次（東北大学災害科学国際研究所）

鳥井 真之（熊本大学）

奥野 充（大阪公立大学）

原 勇貴（応用地質株式会社）

福田 泰英（株式会社三和地質コンサルタント）

吉原 可南子（福岡管区気象台）

11:30～11:50 ハイパースペクトルデータを用いた岩盤の風化度・岩級評価の検討事例

○窪島 光志、樋口 絢渉、榊原 信夫（川崎地質株式会社）

小林 弘明、野中 隼人、升元 一彦、戸邊 勇人（鹿島建設株式会社）

.....**.....**.....

11:50～13:00 (休 憩)

.....**.....**.....

発表（午後の部）

- 13:00～13:20 都市域の地盤地質と災害リスク：あなたの家の地下には何がありますか？
○竹下 徹（岩手大学教育学部招へい講師）
- 13:20～13:40 ヒト母系系統の node 年代・tip 年代推定系統樹と、アフリカに起源をもつ、
沖縄港川人を含む、極東地域の 3 つのルートハプロタイプ
○遅沢 壮一（カワオソ分子生命地質研究所）
- 13:40～14:00 大地震の起こり方：活断層近傍の地震活動の重要性と破壊のカスケーディング
○遠田 晋次（東北大学災害科学国際研究所）
- 14:00～14:20 放山・青葉山地すべりと周辺の重力変形と地形地質特性
○高見 智之（国際航業株式会社）
- 14:20～14:40 青森県に分布する自然災害伝承碑の特徴～石碑に刻まれた災害の地域性～
○村上 智昭（株式会社復建技術コンサルタント）
- 14:40～14:50 総合討論

.....**.....**.....

14:50～15:00 (休 憩)

.....**.....**.....

特別講演

- 15:00～16:30 「鳥海山の火山活動と火山防災」
大場 司 氏（秋田大学 大学院国際資源学研究科 教授）

閉 会

- 16:30 閉会
16:30 副支部長挨拶